

# 競技上の注意事項

## 1. 収録の流れ

- ① 事前に決定した日時に、事業所指定の電話番号へ「収録担当者」から電話しますので、指定時間 5 分前には、選手、立会者様（連絡責任者）は、「収録場所」で待機をお願いいたします。
- ② 「収録場所」は、他人の声が入らない会議室（個室）等のご使用をお勧めします。
- ③ 開始時間に「電話対応コンクール収録担当者」より、立会者様宛に電話が入ります。別室等で待機されている場合は、事前に取次ぎの社内周知をお願いいたします。
- ④ 競技終了後は、立会者様（連絡責任者）に「収録完了報告」を行い、電話を切断します。なお、立会者様には、収録完了報告まで同室で待機していただくようお願いいたします。

※当日の収録の流れについては、別添「新潟県大会（録音審査方式）の流れ」を参照願います。

## 2. 収録（競技方法）の詳細説明

- ① 立会者様へ「選手の氏名」と「競技番号」を確認します。（競技者が複数人で続けて収録する場合は、競技の順番を含めまとめて確認）確認後、指定した選手に電話を代わっていただきます。
- ② 収録担当者から、選手へ「競技方法」の詳細について説明します。

## 3. 競技手順は次のとおりです。

- ① 電話のベル音（1コール）が聞こえたら、「はい、わたくしは〇番です」と大きな声で自分の「競技番号」を伝えて下さい。（受話器は握ったままで切りません）
- ② 収録担当者より「競技を開始します」の合図の後、模擬電話のベル音が鳴ります。1コールを聞いた後、競技を開始して下さい。（収録担当者が模擬対応でお客様を担当します）
- ③ 選手は、対応の最後は「～失礼します」で競技を終了して下さい。（受話器は切らずそのままお待ち下さい）
- ④ その後、収録担当者が「お疲れ様でした」と声をかけますので、「〇〇さん『次の人』もしくは『立会者様』に電話を代わって下さい」と伝えますので、指名された方に電話を代わって下さい。

## 4. 競技時間

- ① 競技時間は3分以内です。
- ② 計測は選手の第一声から始め、選手の終話（～失礼します）時点までを計測します。
- ③ 競技時間が3分を超えた場合、15秒まで毎に審査委員1人につき1点減点します。

## 5. その他

- ① 競技（収録）は1回のみです。途中言葉に詰まり会話が止まっても、再競技（再収録）は行いません。

その場合は、『申し訳ございません』などの言葉を添えたり、再度質問を繰り返す等の工夫をして最後まで競技を続けて下さい。

- ② 競技で使用するものについての制限は設けませんので、収録時にはコンクール問題、メモ用紙、時計、電卓等、必要なものについてはご自身で準備してください。
- ③ 収録前に選手に対して競技手順の詳細説明を収録担当者より行いますので、不明点は収録前にお尋ね下さい。
- ④ 9月30日（木）に審査結果をユーザ協会新潟支部ホームページ上に掲載します。